

**【質問】** 御社は電機以外にガス等の使用はありますか？

**【株式会社クレハ 苦田様 御回答】**

燃焼設備がありますので、天然ガスは使用しています（液化天然ガス（LNG）の受け入れ設備があります）。冠水時のリスクという観点においては、燃焼設備は停止することがリスクヘッジにつながることから、電気と違い冠水時も安定的にガス供給が必要になるという訳ではありません。

**【質問】** 研究設備にも対策することになった理由は何かありますか？

**【株式会社クレハ 苦田様 御回答】**

近隣の皆様に対するリスク対応として、冠水時においても製造プラントを安全・安心な状態にすることを目的に、製造プラントに関わる電気設備への冠水対策を実施するとしました。ただし、2023年9月の豪雨により研究設備行きの電気設備が床下冠水したことと、研究設備への電気供給に課題が発生し、更新するまで研究開発が止まることは、近隣の皆様ではない別の視点でステークホルダーへのリスクにつながるため、研究設備にも対策をとりました。

**【質問】** 近隣住民の方と、今回説明いただいた対策について共有する機会などは設けていらっしゃいますか？

**【株式会社クレハ 苦田様 御回答】**

地域対話集会等実施していますので、そのような場を通じて共有することを考えていきます。

**【質問】** ポンプの排水能力はどのくらいに設定したのでしょうか。

**【株式会社クレハ 苦田様 御回答】**

以下記載の「ラクセット」は、完全止水製品ではなく、浸水防止性能として（10～20L/(h・m<sup>2</sup>)）の漏水量があるとカタログ記載されています。漏水量はかなり少ないのですが、設置したポンプは、一般的な水中ポンプを選定したことから、結果として一時間当たり20mmの降雨強度の排水能があるポンプを設置しました（例えば建物の面積が100m<sup>2</sup>の場合、100×20/1000=2m<sup>3</sup>/hのポンプを設置したとなります）。

**【質問】** 止水壁はどのように選定されましたでしょうか。

**【株式会社クレハ 苦田様 御回答】**

基本出入りの必要ない個所は常設の止水壁にしていますが、例えば、電気室への機器搬口としてシャッターがあり、その動線上には、取り付け・取外しが容易な止水壁を設置しました。取り付け・取外しが容易な止水壁として、文化シャッターの「ラクセット」を選定して導入しました。